

「第55回山陰地区船員災害防止大会」開催！

『安全な 航海祈ると 家族の便り 無事故に備える守り札』

～ 9月は船員労働安全衛生月間です ～

国土交通省では、毎年9月を「船員労働安全衛生月間」と定め、関係機関と連携し、全国で一斉に船員の労働災害・疾病防止活動を実施しており、昭和32年度から今年度で67回目を迎えます。

船員の労働災害や疾病は、発生件数・発生率ともに大幅に減少しているものの、近年はその減少割合が鈍化傾向にあり、船員の死傷災害は陸上の労働災害と比較して依然として高い発生率となっています。

これらのことから、船員の高齢化、最新の設備や機器の導入、作業の多重化・効率化等の変化も踏まえ、船員災害の防止活動に取り組んでいく必要があります。

また、高い労働災害発生率は船員の減少を招き、さらには少子化等の影響を受けて船員不足が顕在化していることから、より一層労働災害や疾病を減少させ、船員を確保・育成していくことが求められています。

山陰地区では、船員等関係者の労働安全衛生に対する意識の向上及び船員災害防止対策の一層の取り組みを推進するため、船員災害防止協会中国支部松江地区支部〔支部長 室崎拓勝(株式会社浜田あけぼの水産 代表取締役)〕と同境地区支部〔支部長 橋津寛(共和水産株式会社 代表取締役社長)〕主催による「第55回山陰地区船員災害防止大会」を下記のとおり開催致します。

記

【日時】 令和5年9月5日(火曜日) 13時30分～

【場所】 ホテル白鳥 3階 鳳凰の間 (島根県松江市千鳥町20)

【内容】 1. 船員災害防止協会 協会長表彰
2. 特別講演『メンタルタフネスについて』

講師：株式会社ヒューマン・タッチ

代表取締役 森川 隆司

～船員災害防止協会とは？～

「船員災害防止活動の促進に関する法律」に基づいて設立された船員の安全の確保と船内衛生の向上のための対策を自主的に推進する団体で、安全・生存対策等の各種講習会の開催や訪船指導などを行っています。各地域に支部があり、松江地区支部は島根県を、境地区支部は鳥取県をエリアとして活動しています。

【お問い合わせ先】

国土交通省 中国運輸局

島根運輸支局 担当：今岡・竹原

TEL：0852-38-8111